

# 富山でアルミ水素発電

## アルハイテック 26年稼働へ可能性調査

支援する環境省の補助事業に採択された。助成額は1号機は320万の発電を見込む。将来的には全国で100〜300カ所の発電所を設

置できると見込み、全国展開の可能性も探る。

アルハイテックによると、水素を燃料とする発電所は国内で先例があるが、アルミを用いるのは初めて。新発電所は廃アルミや水素の運搬費を抑えるため、地産地消型とする予定で、アルミ工場近くに発電所を建設することを想定する。

環境省補助事業に  
廃アルミで水素を製造する技術を開発したアルハイテック（高岡市）は7日、国内初の「アルミ水素火力発電所」を富山県内で建設するため、可能性調査に着手した。1号機は2026年ごろの稼働を見込み、発電事業が軌道に乗れば富山で5カ所の発電所を設けることを目指す。

同発電所の可能性調査は7日、二酸化炭素の削減を